



としょだより 12月号

薩摩川内市立手打小学校・令和5年12月18日発行



新しい本が届きました！

新しい本が並んでいるテーブルは、代本板でにぎやかです。新しい本は、本棚ではなくテーブルの上に並べてありますので、みてください。

さて、貸出・返却がしやすいように使っている“代本板”ですが、この板だけを見て返すと元の場所ではない本棚に返してしまいます。本のラベルの分類を見たり、イベントに使っている本ではないか調べたりして、確かめてから返すようにしましょう。わからないときは遠慮なく、カウンターの見やすいところに置いておいてくださいね。

もうすぐ冬休み！ぜひ、おうちでも読書を楽しんでください。



年末年始も、家読(うちどく)をお楽しみください。(保護者の皆様へ)

子どもたちが、健やかに成長していくためには、ポジティブな言葉・思いやりのある言葉に触れながら過ごすことが大切です。図書室には「12歳までに知っておきたい語彙力図鑑」や「ちくっふわっことばのまほう」など、ネガティブな言葉をポジティブな言葉に言い換えられる本があります。

とくに、絵本「ちくっふわっことばのまほう」は、最後の「保護者の方へ」まで読まれてみてください。物事を楽観的にとらえるだけで、どれだけ体にいい影響があるか書かれています。よく「乱暴な言葉づかいをやめましょう。」と注意しますが、言葉づかいの悪さに怒っているわけではなく、子どもが体と心を健やかに成長させるためには丁寧な言葉づかいが必要不可欠なのですね。子どもも大人も、ポジティブな言葉・思いやりのある言葉を意識して、よい1年を迎えることができるといいですね♪



11月の貸出冊数

1・2年生	61冊
(1人平均10冊)	
3・4年生	74冊
(1人平均15冊)	
5・6年生	33冊
(1人平均11冊)	

いい「読書の秋」が過ごせました！



～冬休みの図書室について～

- 今週は、冬休み前の最後の返却・貸出週間です。それまでに借りてある本の返却を済ませましょう。
- 冬休み中の本の貸出は5冊までです。
- 本は無くしたり汚したりしないように、読まないときは図書バッグの中に入れておきましょう。
- 島外への持ち出しや友だち同士での貸し借りはやめましょう。
- 冬休み中の図書室開放日はありません。用事があるときは、必ず係の先生に声をかけましょう。